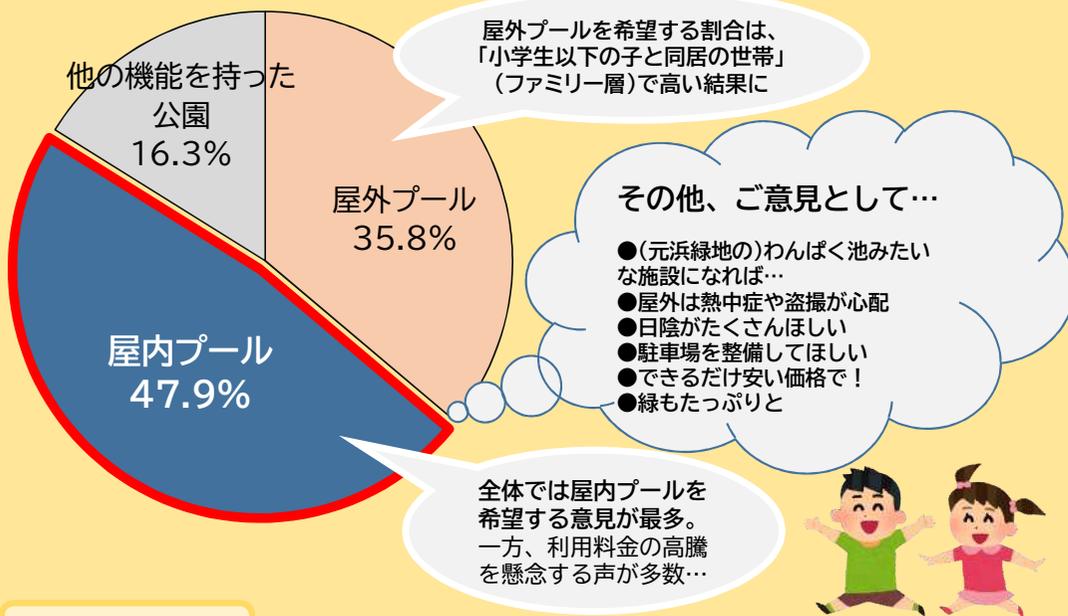


芦原公園再整備における考え方

水遊び場(プール等)を含む子どもの遊び場として再整備を検討します。

ポイント① 芦原公園再整備アンケート結果

回答数:4,338件



ポイント④ 官民連携について

官民連携事業による再整備を検討

・芦原公園の再整備等に際しては、公園全体の利活用が図れるよう、民間活力の導入も見据えた施設整備や運営手法に関して、広く情報を集めるため、民間事業者と意見交換を行っております。

民間事業者から得られた主な意見

・通年利用が可能な収益施設を整備する場合、駐車場は必須
・周辺が住宅地、学校が位置していることから、スポーツ、健康増進施設は需要が見込まれる。
・指定管理制度を用いた管理運営は可能。

以上、4つのポイントから…

★公園再整備の考え

・水遊び場(プール等)を含む子どもの遊び場を中心とした公園に全面リニューアルを目指します。
・再整備にあたっては官民連携の事業手法について積極的に検討します。

ポイント② 北雁替公園市民プールの現状

施設整備後約30年が経過し老朽化が進んでいます
・毎年の維持運営費に約1700万円の経費が必要。

芦原公園市民プールが休止し利用者が1.5倍に!
・施設の規模が小さいため常に混雑している状況です。

ポイント③ 高い市民ニーズ

・近隣都市と比較し本市は県立プールを含め、公営プールが充実しており、プール利用率が高い。(公営プールにおける簡易な調査結果を本市公式ホームページに掲載中。)

・本市のプール施設は、他都市よりも高密度に整備されているが、レジャー要素は乏しい。

■今後の予定

・令和7年度は、水遊び場も含めた公園施設の種別、規模や配置の検討を行い、基本構想を策定することで、具体的な公園整備に向けた検討を進めていく予定です。